

競技要項

限られた時間の中で大会を実施しておりますので、セルフジャッジを基本とします。ゲームのスピーディーな進行にご協力をお願い致します。

サッポロオープン大会競技委員会

1 予選リーグ

- 1) 試合は5エンド又は70分とし、先攻後攻・ストーンの色はトスにより決定する。
- 2) 試合終了10分前にコールするので、その時点で成立しているエンドで試合を終了する事。
- 3) エンドの成立とは、先攻側リードの一投目が投球側のティーラインに到達した時点を言う。
- 4) 予選の最終エンド終了時点で同点の場合は引分けとする。
- 5) 予選ブロックの順位は勝ち点により判定する。(勝:3点 引分け:1点 負:0点)
- 6) 勝ち点が同点の場合は、直接対決で勝った方を上位とする。
- 7) 試合終了後、各チーム代表1名によるLSD1投を行う事。時計回り、反時計回りどちらでも構わない。投球は3人異なるメンバーで実施する事。違反した場合、またはLSDの実施を忘れた場合は185.4cmとする。
- 8) 直接対決で同点の場合及び、3チームが同点の場合は、LSD総合計の短いチームを上位とする。LSD総合計が同点の場合個々のLSD記録のうち最小の記録を持つチームを上位とする。それでも決められない場合はトスで決める。LSD総合計は、予選3試合のLSDの合計値とする。
- 9) 計測は審判が行うが、その他はセルフジャッジを基本とする。

2 決勝トーナメント

- 1) 予選リーグの1)、2)、3)、9)については、決勝トーナメントも同様とする。
- 2) 予選ブロック1位の8チームが決勝トーナメントへ進出する。
- 3) 決勝トーナメントの組み合わせは、抽選を行い決定する。
- 4) 決勝トーナメントの最終エンドで同点の場合は直ちにエキストラエンドを行う。

3 交流戦

- 1) 残念ながら決勝トーナメントに進出出来なかったチームを対象とする。
- 2) 参加希望のチームは第10試合開始までに大会受付前の参加希望書にチーム名を記入する事
- 3) 参加希望多数の場合は抽選となる。
- 4) 参加が決定した後の辞退はご遠慮ください。
- 5) 試合のないシートを大会参加者の皆様に活用頂くため、今回から取り入れたものです。何か疑問点があれば大会事務局まで早めにお問い合わせください。

4 その他

- 1) 試合終了後は、ストーンハンドルの消毒・シーツのモップ掛けを行う事。